

協力隊 活動報告

私たち、地域おこし協力隊は、地元の皆さんのご協力により日々活動しています。ここでは、私たちが行った今までの活動を報告します。

また、3月に正野吾一隊員と齊藤雅樹隊員が卒業し、新たに田邊宜久隊員と林千緒隊員が加わりました。

私たち協力隊は新元号を迎え、気持ちも新たにますます頑張っていきますので、よろしくお願いします！



しまざき よしまさ
嶋崎 義将 隊員(栗山)

活動テーマ：
継続した地域の居場所作り

住民の生活支援の一つとして、「集まる会」の運営・企画を行い、平成30年度は黒部、野門、湯西川地区で計20回開催しました。会では地域の伝統食や野菜に出会い、「クリヤマルシェ」で販売することができました。

また、社会福祉協議会と連携し、高校生ボランティアと地域をつなぐ活動もしました。今年度は協力隊としては最終年度となります。引き続き継続的な居場所作り活動の他に、伝統食が地域に残り続けるよう、情報発信・担い手づくり活動を行っていきます。



さいとう まさき
齊藤 雅樹 隊員(三依)

活動テーマ：広報活動と休耕地対策

三依地区のお祭りやイベントへの参加、巡回相談、地域の集いの場づくりの他、平成29年度にウェブサイトを「ひいふうみより」を開設し、三依地区の魅力を情報発信してきました。また、休耕地対策として湿生園にヒマワリやコスモスを植え、ちょっとした観光スポットづくりも行いました。

これからは協力隊 OB として、三依地区に関わっていきたいと思います。



ひきの
正野 みふ 隊員(栗山)

活動テーマ：
女性目線での観光客誘致

栗山地域に女性の観光客を呼び込むため、女性ならではの視点で活動しています。日蔭・湯西川地区で生産されている夏秋いちご「なつおとめ」の中で、出荷されず廃棄されてしまういちごを活用し、生産者や地域の方と一緒にいちごピザなどの商品開発を行いました。また、日光産シカ革を使った製品づくりも活動の一つとして行っており、平成30年度は安定した商品数を確保するため、作り手を養成する講座を開催しました。

今後も継続して「なつおとめ」の利活用法の模索や、日光産シカ革の普及のため、商品の作り手を増やす活動を行います。



いしかわ しゅうた
石川 充汰 隊員(栗山)

活動テーマ：
写真による地域の魅力発信

栗山地域の魅力を知ってもらうため、地域の行事や風景の写真展を栗山行政センターと日光郷土センターで開催し、多くの方に来場してもらいました。特に地元の方には、地域の魅力を再認識・再発見してもらうとともに、写真を通して交流を深めてもらうことができました。

今後は、風景だけでなく人々に焦点をあてた写真で新たな魅力を発信することと、伝統行事である獅子舞の写真集の作成に取り組んでいきます。



ひきの ごいち
正野 吾一 隊員(栗山)

活動テーマ：外国人観光客の誘致

インバウンド関連業務として、栗山地域内の飲食店・商店会と連携したメニューの多言語化や、インターネットを中心に英語による地域の情報発信を行い、より多くの外国人観光客に地域の魅力を感じてもらえるようになりました。協力隊は卒業となりますが、平成30年に立ち上げた旅行会社で、協力隊活動で得た人とのつながり、知識、経験などを生かし、訪れた方がより栗山の魅力を体感してもらえるような、観光商品開発を行っていきます。



地域おこし 平成



なかやま たかひと
中山 貴仁 隊員(足尾)

活動テーマ：生活史の編集

足尾地域の生活史編集業務をメインに活動を行っています。平成29年度から、銅山が操業していた当時の様子についてさまざまな方に聞き取りを行ってきました。そして平成31年2月に、その聞き取りを冊子にまとめた「ごめんください、足尾のこと教えてください！ その3～商店・映画館・芸者のこと～」を発行し、お披露目も兼ねて足尾の歴史の発表会を開催しました(冊子は市内図書館などに設置)。

今後は、冊子の普及活動と共に冊子の内容を生かしたツアーなども企画していきたいと思っています。



ながさわ みか
長澤 美佳 隊員(足尾)

活動テーマ：
足尾の魅力発信による地域活性化

足尾の魅力を発信する活動として、動物カメラマンの横田博さんの写真展を開催しました。写真展をきっかけに、初めて足尾を訪れた方もおり、たくさんの方に来場してもらいました。

平成30年度からは、絶滅寸前の足尾の在来野菜を守るための活動を行っています。イベント出店や展示などを通して、住民の方々には在来野菜の存在を知ってもらうことができたので、今後はさらに多くの人に知ってもらえるよう、住民の方の協力を得ながら活動していきたいと思っています。



4月から活動を始めた林隊員(左)と田邊隊員(右)



いしかわ みやこ
**石川 美弥子 隊員
(日光彫普及促進)**

活動テーマ：
日光彫でできることを広げる

平成30年度は、SNSでの情報発信の他、「日光彫に触れる感じる写真展」を日光郷土センターで開催しました。写真展では、市民の方からお借りした日光彫にまつわる古い写真の他、現在携わっている方を撮影させてもらい、写真を通して歴史や魅力を伝えることができました。また、日光をものづくり・職人のまちとしてPRするため「日光てしごと市」を田母沢御用邸通りで初開催した他、日光彫を身近に感じてもらうため「日光彫工房見学ツアー」も開催しました。

今後も、日光てしごと市とツアーの活動に加え、職人としての活動を目指し、彫りの練習や販路開拓に取り組んでいきたいと思っています。



かみよしはら まき
上吉原 麻紀 隊員(小来川)

活動テーマ：
協力隊通信配布と地域力の強化

協力隊活動の軸として「ふれあいの郷再生プロジェクト」に取り組んでいます。この事業で小中学生のつながりができ、子どもから大人まで地域の方が気軽に立ち寄れる場所を提供することができました。また、ライトアップ事業を企画から実行まで携わり、地域の方と一緒にイベントをつくることができました。

令和元年は、ふれあいの郷を中心に地域づくりを行い、メディアを通じた小来川の情報発信活動を進めていきます。